至誠館大学

科目名	社会福祉援助技術現場実習指	コード	1517						
英語表記	Guidance of social work practicum II								
担当教員名	梅木 幹司·横山 順一				平成28年度				
基準年次	4年次	開講期	通年	単位数	2				
授業形態		授業形式	実習	履修形態	社会福祉				

授業概要

「社会福祉援助技術現場実習指導 II」は、利用者理解を目的とした3年後期の「社会福祉援助技術現場実習指導 I」を踏まえ、4年通年で行われる相談援助業務を中心に学習する実習の事前事後の指導を行う。実習の事前学習では、グループワークや個別指導を通じて実習分野や実習施設等について情報収集を行い、実習指導者を招いての実習報 告会を行い、さらなる理解を深める。

到達目標

- ・相談援助に係る知識と技術について具体的かつ実際的に理解し、実践的な技術を体得する。

・社会福祉士が関わる分野における相談援助業務を理解して実践力を習得する。										
·····································										
第1回 巡回指導	巡回指導 I ~実習配属先での巡回指導、個別指導~									
第2回 巡回指導	巡回指導Ⅱ ~実習配属先での巡回指導、個別指導~									
第3回 巡回指導	巡回指導皿 ~実習配属先での巡回指導、個別指導~									
第4回 巡回指導	巡回指導IV ~実習配属先での巡回指導、個別指導~									
第5回 巡回指導	巡回指導V ~実習配属先での巡回指導、個別指導~									
第6回 課題の	課題の整理 I ~実習日誌、体験を踏まえた課題の整理~									
第7回 課題の	課題の整理 II 〜実習日誌、体験を踏まえた課題の整理〜									
第8回 課題の	課題の整理皿 ~実習日誌、体験を踏まえた課題の整理~									
第9回 実習総持	実習総括レポート I 〜実習総括レポートの作成〜									
第10回 実習総持	実習総括レポートⅡ ~実習総括レポートの作成~									
第11回 実習総持	実習総括レポートⅢ ~実習総括レポートの作成と報告準備~									
	実習総括レポートⅣ ~実習総括レポートの作成と報告準備~									
第13回 実習総持	実習総括レポートV 〜実習総括レポートの作成と報告準備〜									
第14回 実習報告	実習報告 I ~実習評価報告、総括会~									
第15回 実習報告	第15回 実習報告 II ~実習評価報告、総括会~									
評価方法と基準		評価項目と割合(%)								
欠席については認めない。実習へ向けた課題への取組、実習への態度、実習の振り返り、発表などから総合的に評価を行う。		出席	授業態度	レポート	期末試験	その他				
			40	10		50				
授業外学習		テキスト、教材								
		「ソーシャルワークハンドブック」山口福祉文化大学								
	「社会福祉士 相談援助実習」中央法規出版									
参考書		受講生へのメッセージ								
JONES I CALLANTY DO		社会福祉士指定科目であり、「社会福祉援助技術現場実習 II 」を履修するための必修科目である。欠席については認めない。出席回数が4/5に満たない場合は、単位認定は行わず、社会福祉援助技術現場実習 II の履修も認めない。								
キーワード										

個人情報 守秘義務 実習計画 個別支援計画 実習報告会